大項目		県営住宅等の維持管理等に関する業務
中項目	小項目	
新築・増改築 住宅及び駐車場 の引継ぎ並びに かし補修	駐車場・外構検討 会の実施	(1)事前準備① 県からの検討会実施の連絡を受け、立会者の調整を行う。(2)立会者① 必要に応じて、引継担当者、駐車場担当者、建築の担当者が立会う。
		 (3) 駐車場・外構検討会の実施 ① 検討会立会関係者の自己紹介 ② 駐車場、外構工事の概要説明(県) ③ 図面、現場確認 ④ 要望・検討事項等 ア 図面及び現場を確認後、引受予定側が指摘・改善事項等を発表し、協議を行う。 イ 改善要望事項、要検討事項の確認。
	新築・増改築住宅及び駐車場の引継ぎ	(1) 事前準備 ① 県からの引継通知(連絡)を受け、立会者の調整及び引継書の配布を行う。
		(2) 立会者 ① 必要に応じて、引継担当者、駐車場担当者、建築、電気、設備、土木の担当者が立会う。
		(3) 引継立会いの実施 ① 引継前に以下の現場写真を撮影しておく。 ア 住棟、住戸内(住戸タイプ別)、外構等 ② 引継立会関係者の確認と自己紹介
		 ③ 引継物件の概要説明(県) ア 引継ぎ物件の概要説明及び必要に応じ留意点の説明を行う。 イ 市町村への移管予定の道路、公園、遊水地等の状況説明を行う。 ④ 引継物件の確認(原則として以下の3班体制で確認する。) ア 外構、駐車場 イ 住戸(住戸タイプごとに抽出して室内検査) ウ 給水施設、昇降機設備等
		⑤ 手直し発表・調整事項等 ア 現場確認後、引受側が指摘・改善事項等を発表し、今後の対応等の調整を行う。 イ ゴミ置場等の諸官庁への手続きの確認を行う。 ウ 共用施設(電気・水道・集会所等)使用者の名義(又は送付先)の変更について請負業者に指示する。

中項目	小項目	業務マニュアル
新築·増改築	新築・増改築住宅 及び駐車場の引継ぎ	エ 瑕疵保証期間 (建築2年・設備等1年)の取扱いの説明及び請負業者の緊急連絡先の確認を行う。 オ 入居までの調整 (畳の養生、エレベーターの停止・運転日の指示等保守管理、24時間換気稼働等による室内換気、共用灯点灯管理、消火器の設置等)を行う。 ⑥ 引継図書の授受 ア 鍵、取扱説明書、引継図面等を確認し授受する。
		(4) 引継ぎ後の処理① 新築引継ぎの報告書を作成し、関係者に配布しておく。② 自治会結成までの間、公共料金(共用電気・共用水道・集会所等)の支払い処理を行う。③ 環境事業局にゴミ収集の手続きを行う。④ 引継図書を適切な場所に保管する。
		(5)管理戸数一覧表の作成 ① 毎月、管理戸数一覧表を作成し、必要に応じて県に提出する。
		(1) 事前準備 ① 県からの検討会実施の連絡を受け、立会者の調整を行う。
	かし補修点検の実施	(2) 立会者 ① 必要に応じて、引継担当者、駐車場担当者、建築、電気、設備、土木の担当者が立会う。
		 (3)かし補修点検の実施 ① かし補修点検立会関係者の自己紹介 ② 現場確認 1年点検:外構、植栽、昇降機、(設備・機器、畳)、建築、昇降路本体、土木(道路、遊水池等) 各戸(全戸)の室内検査は行わず、設備・機器、畳については、住民からの連絡を指定管理者 に確認することを基本とする。 2年点検:建築、昇降路本体、土木(道路、遊水池等) ④ 手直し発表・調整事項等 ア 現場確認後、施設管理者及び建築担当者がかし補修箇所を発表する。 イ かし補修箇所の対応方法を協議し、決定する。 ウ 請負業者に自治会への通知(貼り紙)方法、近隣自治会への挨拶の要・不要、写真・報告書の提出方法、指定管理者への連絡方法について指示する。
		(4)かし補修点検後の処理① 自治会への連絡、住戸に立ち入った工事の場合、請負業者へ住民の連絡先通知等の調整② 施工後、報告書の収受、施工内容を確認後保管する。
	かし補修の処理	(1) 入居者等からかし補修の申し出等があった場合は、「県営住宅かし補修要領」により処理する。





